

県民協働の取り組み自己チェックシート（振り返り後）

基本項目

記入者氏名：山田博則 所属：男女参画・県民協働課 電話：0952-25-7374
 嶋本悟司 所属：NPO法人佐賀県CSO推進機構 電話：0952-26-2378

事業名：炎博記念地域活性化事業（地域活動活性化枠）

事業内容：CSO(市民社会組織)による自主的、自立的な地域活動を支援する(補助金交付)制度で、活動計画の募集、公開審査会の開催、活動上の指導・助言、成果発表会の開催等を中間支援組織に業務委託した。

行政担当課：男女参画・県民協働課

CSO名：NPO法人佐賀県CSO推進機構

協働はいつ開始されましたか。
 1. 予算案作成前から 2. 予算決定後、企画の段階から . 実施段階から
 4. その他()

協働の呼びかけは、どちらからですか。
 1. CSO . 行政 3. その他()

協働の形態は何ですか。
 . 協働型委託 2. 共催 3. 補助 4. 後援 5. 事業協力

県民協働のコーディネーターは同席しましたか。
 1. 同席した . 同席していない (理由 例年実施している事業であり、特にコーディネーター出席を要しなかったため)

振り返り（評価）項目	行政	CSO
計画段階		
1. 事業の目的を明確にし、共有しましたか。	はい	はい
2. 成果目標を明確にし、共有しましたか。	はい	はい
3. 県民のニーズについて話しあい、反映されていますか。	はい	はい
4. 協働の理由は明確ですか。	はい	はい
5. ふさわしい協働の形態が検討されましたか。	はい	
6. 協働する相手を選ぶ手法は適当でしたか。 当初から決まっている場合： 当初から決まっていない場合：企画提案型コンペにて選定	はい	
7. 相互を理解し、対等な関係を築けましたか。	はい	はい
8. この事業についての事業計画、収支計画をともに作りましたか。	いいえ	いいえ
9. 協働する期間をともに考えましたか。	いいえ	いいえ
10. 役割分担を明確にしましたか。	はい	はい
計画段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。 特になし(5年目の事業で年度当初に十分改善策について諮っていたため)		

実施段階		
1. 役割分担をともに共有し、果たしましたか。	はい	はい
2. 進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	はい	はい
3. 課題の発生には、お互い連絡しあい、素早く対応しましたか。	はい	はい
4. 事業の修正は、お互いに十分議論し、柔軟に対応しましたか。	はい	はい
5. 事業内容の報告をつくり、公開しましたか。	はい	はい
実施段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。 昨年度に引き続き同じCSOが協働の相手方であったため、年度当初の話し合いや業務の連携はスムーズに行われた。		

成果の把握		
1. 成果目標は達成できたか、お互いに話し合いましたか。	はい	はい
2. 成果目標は達成できましたか。 新たな活動の経費に対する助成(地域づくり活動部門): 21件	はい	はい
成果の把握において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 平成17年度に補助金交付要綱が改正(変更要件の緩和)されたことで、CSO側からの苦情(変更承認申請書作成の煩雑さ)が少なくなった。		
課題の抽出		
1. 今後の課題をお互いに話し合いましたか。	はい	はい
課題の抽出において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 応募団体の少ない(全く無い)行政区域がある。 基金残高が少なくなっており、将来的に当補助制度がなくなってしまう。		
改善案の作成		
1. 改善案をお互いに話し合い、作成しましたか。 <改善案内容のポイント> 各種助成制度について、CSOへの周知を図るため、市町・中間支援組織への情報提供を行っていく。	はい	はい
2. 今後の官民の役割分担を明確にしましたか。	はい	はい
改善案の作成において、記すべきコメントがあればここに記入してください。		
総合評価		
<p>自由意見</p> <p>補助金交付要綱が改正されたことで、全国的にもCSOにとって非常に利用しやすい補助事業制度になっており、地域で活動するCSOの自立に大いに役立っている。</p> <p>また、審査会や成果発表会が公開されることで、地域間・団体間でのCSOの交流が図られている。</p>		

振り返り(評価)の各項目に「はい」、「いいえ」、「わからない」のいずれかを記入してください。